

(様式1)



## 報道資料

平成 29 年 9 月 26 日

1 件 名	「空き家×交流」～空き家活用コンペティション事業～ の審査結果について
2 日 時	平成 29 年 9 月 26 日 (火)
3 場 所	
4 内 容	<p>平成 29 年 9 月 8 日に公表しました「空き家×交流」～空き家活用コンペティション事業～の優秀賞に選ばれた「リビルディングセンター阿知須 (仮)」山根賢三郎から「リビルディングセンター」は、株式会社 ReBuilding Center JAPAN が商標登録をされており、今回の提案内容が不適切であったとのことから辞退の申出がありました。そこで、審査基準に基づき、次点の株式会社クラスハウス「空き家に innovation. リノベーションで移住、定住者を増やす。」を優秀賞とし、別添のとおりとなりましたので報告します。</p> <p>また、優秀賞となった 2 点については、「空き家活用モデル事業補助金」を活用して、平成 30 年 3 月 17 日を期限に提案内容を実現していただくこととなります。今後つきましては、空き家の改修工事等が終了し、交流事業を実施する準備が整いましたら、見学会等を開催する予定としていますので、改めて御案内させていただきます。</p>
5 出席者	
6 問い合わせ	地域生活部 定住促進課 (担当: 杉本・大谷) TEL 083-934-4646

(別 添)

## 「空き家×交流」～空き家活用コンペティション事業～の審査結果について

平成 29 年 9 月 8 日に公表しました「空き家×交流」～空き家活用コンペティション事業～の優秀賞に選ばれた「リビルディングセンター阿知須（仮）」山根賢三郎から辞退の申出がありましたので、審査基準に基づき、次点の株式会社クラスハウス「空き家に innovation。リノベーションで移住、定住者を増やす。」を優秀賞とし、次のとおりとなりました。

### 事業名

「空き家×交流」～空き家活用コンペティション事業～

### 事業の概要

空き家又は空き店舗を活用した新たな交流を創り出す提案を求めるコンペティションを実施し、優秀賞 2 点の表彰を行い、提案内容を実現するために必要な経費の一部、最大 150 万円（補助率 2/3）を助成します。（※補助名称：空き家活用モデル事業補助金（以下「本補助金」という。））

### 優秀賞（2点）

空き家に innovation。リノベーションで移住、定住者を増やす。  
株式会社クラスハウス

「c o t/コットからはじまるコミュニティの創造」事業  
津田多江子

### 審査方法

審査委員 5 名が、提案書類と 9 月 1 日に行った公開プレゼンテーション及びヒアリングにより提案内容を審査基準に基づき評価し、審査委員は、60 点以上の評価を得た者のうち、合計点が高い上位 2 団体を優秀賞として選定しました。

### 審査結果

申請者名	株式会社クラスハウス	津田多江子
得点	60.4点	64.4点